

無料

東北インバウンドマーケット拡大へ
「新しい東北」交流拡大モデル事業 PRセミナー

メディアが取材したくなる 地域になる！旅行商品をつくる！

2016年12月5日（月）13:30～16:00
宮城県仙台市「宮城復興局」

2016年12月6日（火）13:30～16:00
秋田県仙北市「仙北市角館交流センター」

登壇者 ※敬称略

- **ルース・マリー・ジャーマン**（株）ジャーマン・インターナショナル代表取締役 ●
日本在住28年。訪日外国人マーケティングの先駆者。メディア出演多数。
- **小太刀みちえ**（訪日外国人向け動画情報サイト「YummyJapan」代表取締役） ●
外国人YouTuberによる動画を制作し、企業・自治体のマーケティング活動に貢献。現在、2.5億ビューを超える媒体に成長。
- **河村 建磁**（IGRいわて銀河鉄道(株)銀河鉄道観光）
いわて銀河鉄道沿線密着型体験企画が好評。近年、積極的にインバウンド事業に取り組む。
- **安藤 大輔**（株）安藤醸造 代表取締役社長
160年の歴史を持つ味噌、醤油の醸造会社の6代目社長。角館観光における中心的存在。

第1部 13:30～15:00

外国人はどんな情報を発信したくなる？どんな情報が見たい？
パネルディスカッション

第2部 15:00～16:00

懇親会・意見交換会

申込・問合せ 先着順となります。下記事務局にメールor FAXにて申込みください。

「新しい東北」交流拡大モデル事業事務局
MAIL：new_tohoku@2field.jp TEL：03-5244-4875 FAX：03-5244-4672

復興庁「新しい東北」交流拡大モデル事業 PRセミナー

「情報発信どうしよう!？」から、「情報発信を意識した商品づくり」へ。

復興庁では、東北におけるインバウンドマーケット拡大を目的とした「新しい東北」交流拡大モデル事業を展開しています。現在、東北各地にて商品が開発、実施されていますが、ポイントとなってくるのが“情報発信”です。手段は様々ですが、「メディアに紹介してもらう」ことも効果的な手段のひとつ。しかし、メディアは簡単には取材してくれません。ひたすらお願いすれば取材してくれるものでもありません。「取材しなければ」「取材したくなる」という商品、体験づくりが必須です。さらには、国内外にいる外国人へは“インターネット”メディアを通じた情報発信が欠かせません。「外国人はどんな情報を欲しているのか」「外国人向けメディアが取材したくなる」ポイントを、実際に外国人への情報発信に携わっているメディア関係者を招いて探っていきます。

12月5日（月）・6日（火）、2日間2箇所にて開催

12月5日（月）13:30～16:00 @ 宮城復興局（宮城県仙台市）

12月6日（火）13:30～16:00 @ 仙北市角館交流センター（秋田県仙北市）

〔場所〕 12月5日（月） 宮城復興局 宮城県仙台市青葉区一番町4-6-1 仙台第一生命タワービル13階 TEL：022-266-2164
12月6日（火） 仙北市角館交流センター 秋田県仙北市角館町中菅沢77-30 TEL：0187-54-1003

〔時間〕 13:00～ 受付
13:30～15:00 第1部 パネルディスカッション
・「新しい東北」交流拡大モデル事業紹介
・外国人同士による日本及び地方の評価、口コミ、共有内容
・外国人の反応がよいコンテンツ、旅行商品
・外国人向けメディアを意識した東北観光資源、商品の方向性
・質疑応答

15:00～16:00 第2部 懇親会・意見交換会

〔定員〕 各会場30名（事前申込制・先着順）

〔登壇〕 ① ルース・マリー・ジャーマン（㈱ジャーマン・インターナショナル代表取締役）

アメリカ・ハワイ出身。日本在住28年。企業、自治体のインバウンドマーケティング、コンサルタントを行う㈱ジャーマン・インターナショナル代表取締役。1988年ボストンの大学からリクルートに入社。その後来日外国人向け不動産を扱う㈱スペースデザインにて営業部長、取締役営業本部長を歴任。日本語能力試験1級。欧米女性で初の宅地建物取引主任者取得。『しごとの基礎英語』（NHK・Eテレ）をはじめ、『世界に行ってみたらホントはこんなトコだった!?』（フジテレビ）、『サンデーモーニング』（TBS）など各メディアで活躍中。

② 小太刀 みちえ（訪日外国人向け動画情報サイト「YummyJapan」代表取締役）

YouTubeをプラットフォームとし、「日本の文化」を世界に発信するインバウンド・ビデオメディアを運営するYummyJapan（株）代表取締役。約80組の外国人YouTuberが所属し、独自の“外国人目線”で日本のレビュー動画を制作する。これまでに5千本以上の動画制作で培われたノウハウで、企業・自治体のマーケティング活動に貢献。現在、2億5千万ビューを超える媒体に成長し、国内外の企業と積極的に事業提携を行うなどインバウンドマーケティングに欠かせないサイトとなっている。

③ 河村 建磁（IGRいわて銀河鉄道(株)銀河鉄道観光）【5日（月）仙台会場のみ参加】

いわて銀河鉄道沿線の地元の方々や一体となった地域密着型ツアーが人気を博す。こうしたツアーの企画、実施を自ら行い、添乗の際は、個人的なファンが参加することもあるという名物スタッフ。近年は、岩手県北ならではの魅力を伝えるインバウンド事業に積極的に取り組む。

③ 安藤 大輔（㈱安藤醸造 代表取締役社長）【6日（火）角館会場のみ参加】

160年の歴史を持つ味噌、醤油の醸造会社の6代目社長。秋田新幹線開業以降、来店した観光客が通信販売のリピーターとなるビジネスモデルを構築。また、近年は武家屋敷に隣接した商人町の観光資源の開発に取組む。角館観光における中心的存在。

※敬称略

事前申込

メール or FAX にてお申込みください。

※各回ともに申込先着順です。定員になり次第締め切らせていただきます。

【申込／問合せ先】 「新しい東北」交流拡大モデル事業事務局 PR担当（株式会社ツーフィールド内）

MAIL：new_tohoku@2field.jp FAX：03-5244-4672 TEL：03-5244-4875

【申込時必須項目】 ①代表者氏名 ②会社名・所属部署・肩書 ③ご連絡先（TEL・携帯・メールアドレス）
④参加人数 ⑤その他（質問等）

※別途「参加申込シート」のご用意もございますので、ご希望の方は上記までお問合せくださいませ。